

グローバル・ソブリン・オープン (資産成長型) 〈愛称:グロソブN〉

追加型投信／内外／債券



■三菱東京UFJ銀行からのご留意事項

◎当ファンドは預金ではなく、三菱東京UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。◎投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。◎ご購入に際しては、購入時手数料(1.62%(税込))および保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。◎ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。◎当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱東京UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。◎当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。

〔金融商品仲介口座を通じたご購入について〕

●当ファンドは三菱東京UFJ銀行の投資信託口座のほかに金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いをしております。●金融商品仲介口座を通じたご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただくと、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、三菱東京UFJ銀行の本・支店までご請求ください。

投資信託口座を通じたお取扱いの場合

お申込み／販売会社は



三菱東京UFJ銀行

株式会社三菱東京UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当行の苦情処理措置および紛争解決措置は
一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・
金融商品あっせん相談センターを利用します。
全国銀行協会相談室：0570-017109 / 03-5252-3772
証券・金融商品あっせん相談センター：0120-64-5005
受付時間：月～金曜日/9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

お問合せ・ご照会は



三菱東京UFJ銀行

株式会社三菱東京UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

委託金融商品取引業者／販売会社は

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

ともに、その先へ。

ファンドの目的

高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに
信託財産の十分な成長をはかることを目的として運用を行います。

ファンドの特色

特色
1

世界主要先進国の、信用力の高いソブリン債券を主要投資対象とし、
国際分散投資を行います。

ポイント① 世界主要先進国

- 世界主要先進国は、OECD加盟国とします。
OECD(経済協力開発機構)は、国際経済全般について協議することを目的とした国際機関です。
- 世界主要先進国のソブリン債券は、社債や新興国債券等に比べ相対的に価格変動リスクが抑えられ、流動性にも優れているため、安定した投資成果を目指した資産運用に適していると考えられます。
- OECD非加盟国のうち、三菱UFJ国際投信がOECD加盟国に相当する経済実態を有すると判断する国のソブリン債券に投資することがあります。

ポイント② ソブリン債券

各国の政府が発行する**国債**や政府機関が発行する**政府機関債**等をいいます。
また、世界銀行やアジア開発銀行などの国際機関が発行する**国際機関債**のほか、
当ファンドにおいてはカナダ、オーストラリアなどの**州政府債**もソブリン債券に含まれます。

ポイント③ 高い信用力

格付けの例

	Moody's	S&P
高い	Aaa	AAA
	Aa	AA
	A	A
	Baa	BBB
	Ba	BB
	B	B
	Caa	CCC
	Ca	CC
	C	C
低い	-	D

A格以上の信用力の高い債券に投資します。

- ・原則としてMoody's、S&P等の格付機関のうち、少なくともひとつの格付機関においてA格相当以上の格付けを付与されたものに投資します。
- ・格付けとは、債券などの元本や利子が、償還まで当初契約の定め通り返済される確実性の程度を評価したものをいいます。
格付機関が、債券などの発行者の財務能力、信用力、今後の方向性などを分析、評価して、数字や記号で簡潔に表します。

特色
2

安定的な利子収入の確保と、金利・為替見通しに基づく運用戦略により、
収益の獲得を目指します。

- ◆ シティ世界国債インデックス(円ベース、日本を含む)をベンチマークとします。
シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。
ベンチマークを上回る投資成果をあげることが目指し運用を行いますが、これを保証するものではありません。
- ◆ ウェスタン・アセット・マネジメント株式会社のアドバイスを受け、運用を行います。
ウェスタン・アセット・マネジメント株式会社は、ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー(本部所在地:米国カリフォルニア州)の日本拠点です。

資金動向や市況動向等によっては、特色1、特色2のような運用ができない場合があります。

特色
3

信託財産の十分な成長に資することに配慮し、収益の分配を行わないことが
あります。

- ◆ 毎年11月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

収益分配方針

- ・ 分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- ・ 委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。

将来の収益分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
また、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。

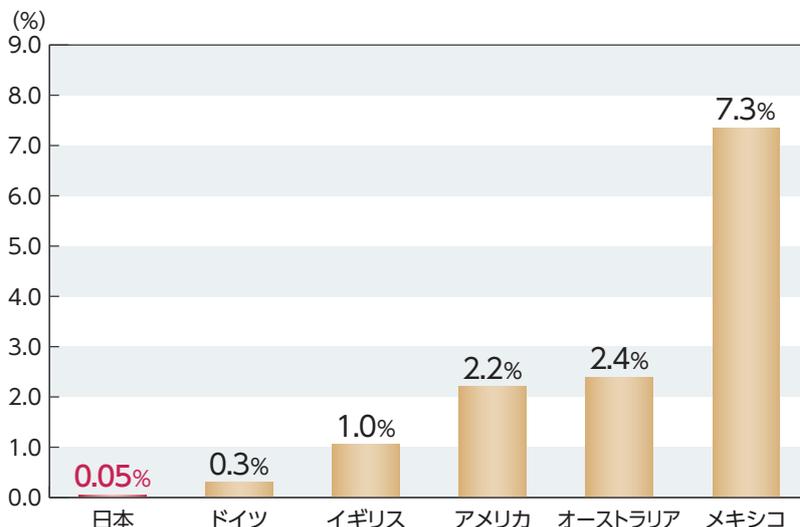
■ ファンドのしくみ ファミリーファンド方式により運用を行います。

ファミリーファンド方式とは、受益者から投資された資金をまとめた投資信託をベビーファンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して、マザーファンドにおいて実質的な運用を行う仕組みです。
なお、当ファンドはグローバル・ソブリン・オープン マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。

日本よりも高い外国債券の利回り

外国債券の利回りは日本と比較して相対的に高い水準にあります。そのため、こうした国々への「国際分散投資」が有効と考えられます。

■ 各国10年国債の利回り (2017年5月31日現在)



- 上記の利回りは、各国の自国通貨建国債の利回りを使用しています。
 - 上記は為替やその他の特性を考慮しておらず、利回りだけで単純に比較できるものではありません。
- (出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

中長期投資による利子収入(クーポン収入)の積み上げ効果

先進国国債を中長期保有することで利子収入(クーポン収入)が積み上がり、為替や債券価格の変動による損益のブレをカバーする効果が期待されます。

■ 先進国国債(円ベース)の投資収益の要因分析 (期間: 1997年12月末~2017年5月末)



- 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
 - 各要因は、「トータル投資収益」を三菱UFJ国際投信の計算により月次で「利子収入要因」と「価格変動要因」に分け、それぞれを累積したものです。なお、「利子収入要因」は、各月の利子収入(経過利子を含む)を当該各月の為替レートで換算したものの累積値となります。 ● 計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。
- (出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

NISAに適したグロソブの特徴

※本資料では、グローバル・ソブリン・オープン マザーファンドを「グロソブ」ということがあります。

主要投資対象は
世界主要
先進国の
信用力の高い
ソブリン債券

グロソブの投資対象は、社債や新興国債券等に比べ相対的に価格変動リスクが抑えられており、安定した投資成果を目指した資産運用に適していると考えられます。

現在の投資先の格付け状況(2017年5月31日現在)

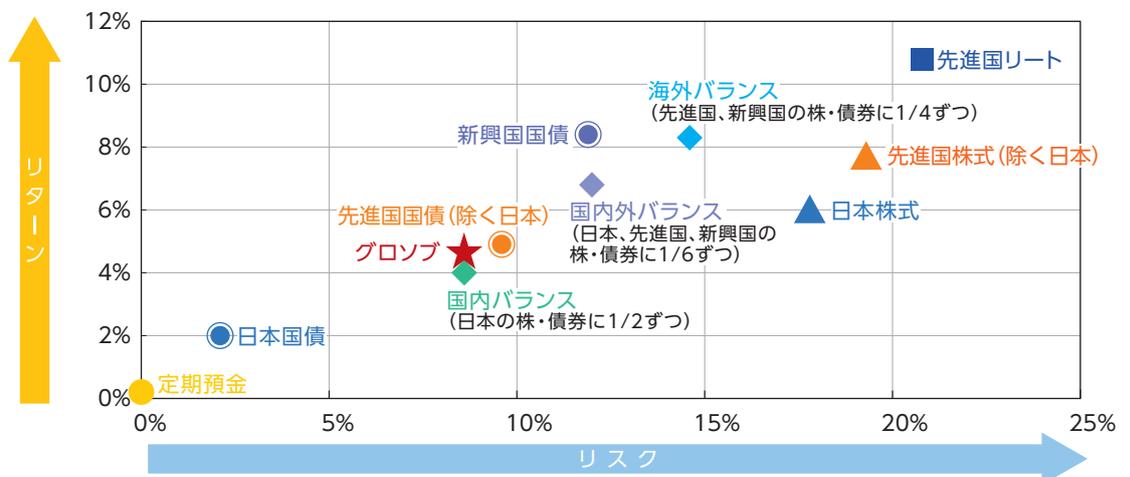
国債	格付け	政府機関債・国際機関債等 州政府債
 カナダ  アメリカ  ノルウェー  ドイツ  オランダ  デンマーク  オーストラリア  ニュージーランド  スウェーデン  シンガポール	AAA	ドイツ復興金融公庫 (KfW) 国際復興開発銀行 (世界銀行/IBRD) 欧州投資銀行 (EIB) 国際金融公社 (IFC) 北欧投資銀行 (NIB) プリティッシュ・コロンビア州
 オーストリア  フィンランド  イギリス  フランス  ベルギー	AA	クイーンズランド州 オンタリオ州 ケベック州
 メキシコ  アイルランド  日本	A	

- 上記は、グローバル・ソブリン・オープン マザーファンドの投資先です。
 - 上記の投資先は将来変更となる可能性があります。
 - 格付け(自国通貨建長期債務格付け等)は、Moody'sとS&Pの格付けのうち、上位の格付けをS&Pの表示方法で表記しています。
 - 今後、政治経済環境により格付けは変更されることがあります。
- (出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

ミドルリスク・
ミドルリターン
で目指す
着実な
資産形成

グロソブは、金利・為替見通しに基づく運用戦略により、高水準かつ安定的なインカムゲインの確保を目指した運用を実践しています。

主要資産とグロソブのリスク・リターン(期間:2001年12月末~2017年5月末)

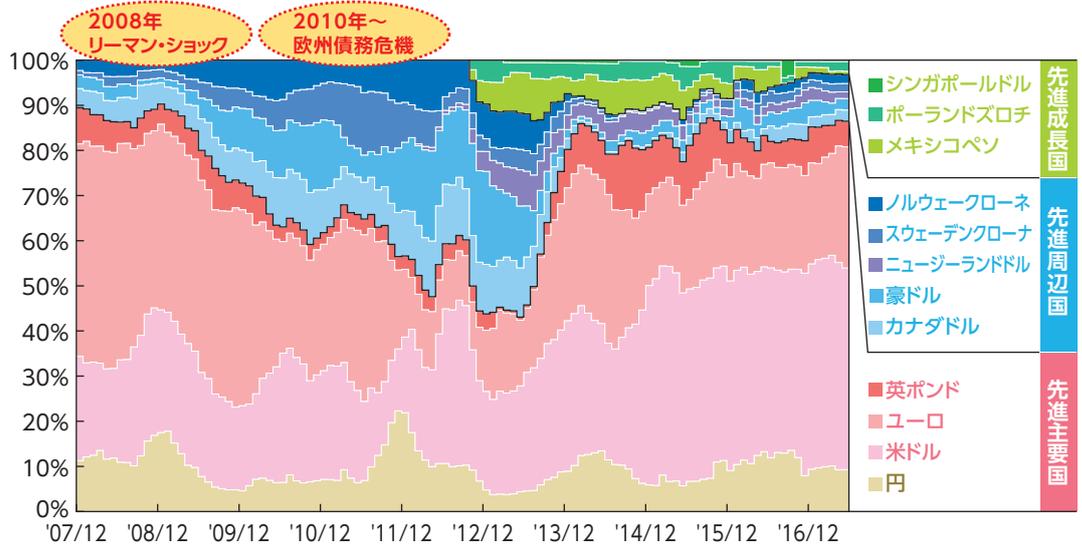


- 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
 - 各資産のリスク・リターンはそれぞれの指数を基に三菱UFJ国際投信が円換算し(先進国国債(除く日本)、日本国債、日本株式を除く)計算したものです。グロソブはグローバル・ソブリン・オープン マザーファンド(信託報酬なし)の値を使用しています。定期預金は預入金額1千万以上、3ヵ月以上6ヵ月未満の定期預金新規受入平均金利(年率)を使用しています(直近値は2017年4月)。
 - リスクは月次騰落率の標準偏差を、リターンは月次騰落率の平均をそれぞれ年率換算したものです。
 - 計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。
- (出所) Bloomberg, MSCI, J.P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー, S&P, 日本銀行のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

通貨分散による為替変動リスクのコントロール

グロソブは、金融危機への対応や、金融危機後の積極運用など、景気や投資環境の変化に合わせて機動的に通貨配分を変更しています。

金融危機後の通貨別組入比率の推移(期間: 2007年12月末~ 2017年5月末)

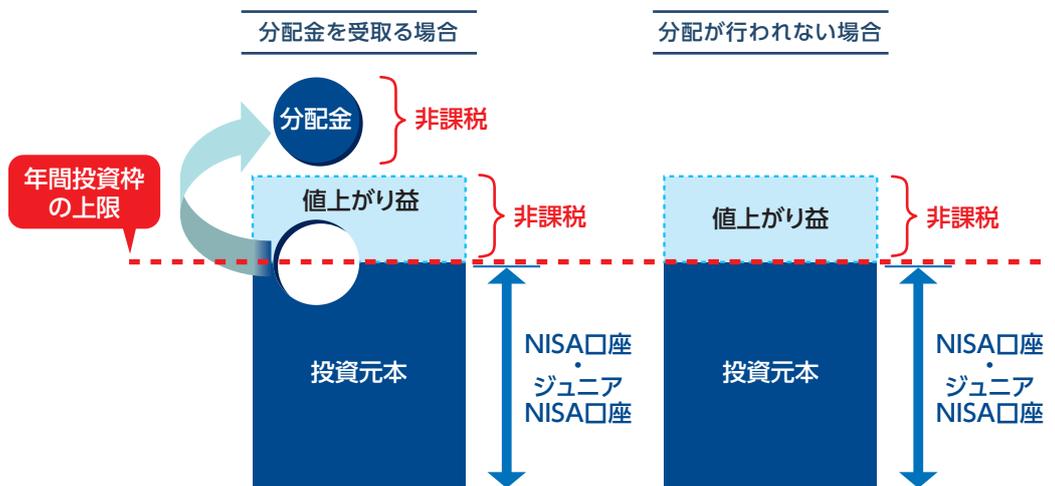


- 上記は、グローバル・ソブリン・オープン マザーファンドのヘッジ考慮後の通貨別組入比率です。
- ユーロにはデンマーククローネを含みます。
- 「先進主要国」「先進周辺国」「先進成長国」とはグロソブの運用戦略において三菱UFJ国際投信が定義したものです。

分配方針の違いで選ぶNISAおよびジュニアNISAの活用方法

NISAおよびジュニアNISAでは、毎年、一定額の範囲の投資元本から生じる分配金も値上がり益も非課税になります。グロソブNは、投資元本の十分な成長を目指し、収益の分配を行わないことがあります。

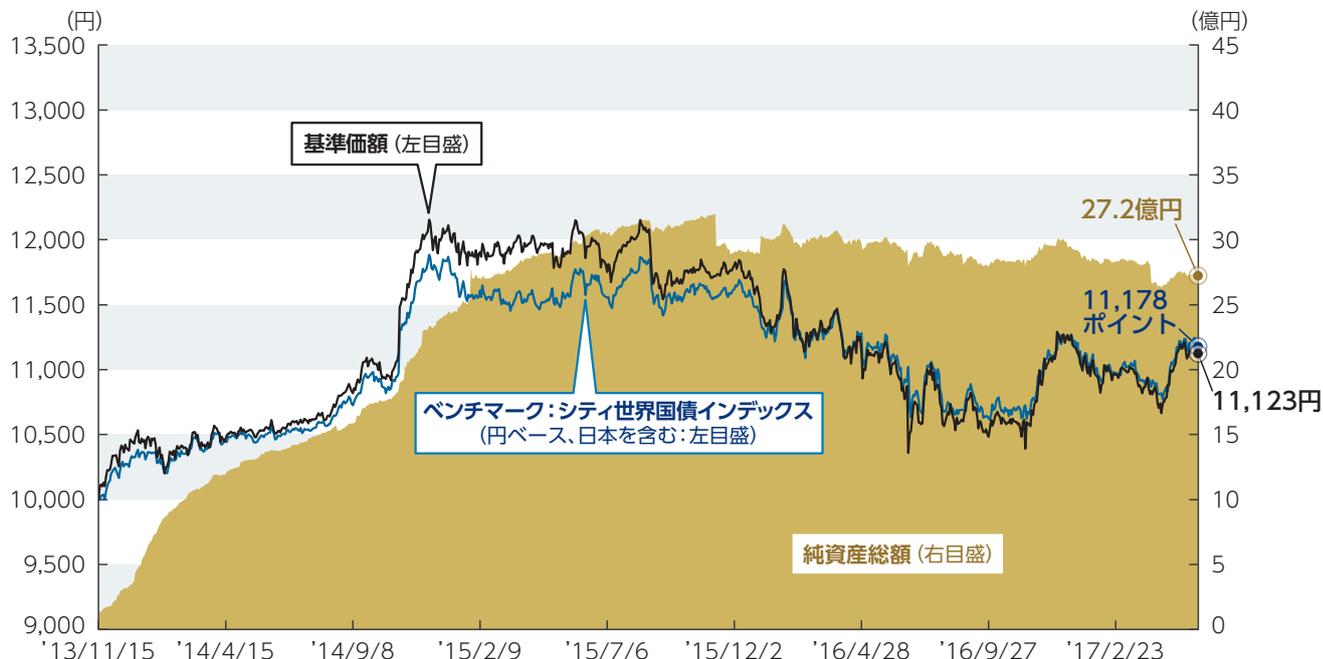
NISAおよびジュニアNISAでの投資イメージ



- 上記はイメージ図です。
- 分配金については、将来の収益分配金の支払いおよびその金額について保証するものではなく、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。
- 元本払戻金(特別分配金)の場合、分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。また、元本払戻金(特別分配金)はそもそも非課税であり、NISAおよびジュニアNISAにおいては制度上のメリットを享受できません。
- 制度の内容は2017年5月末現在のものであり、将来変更になる可能性があります。

基準価額・純資産等の推移

■ 基準価額・純資産の推移 (期間: 2013年11月15日～2017年5月31日)

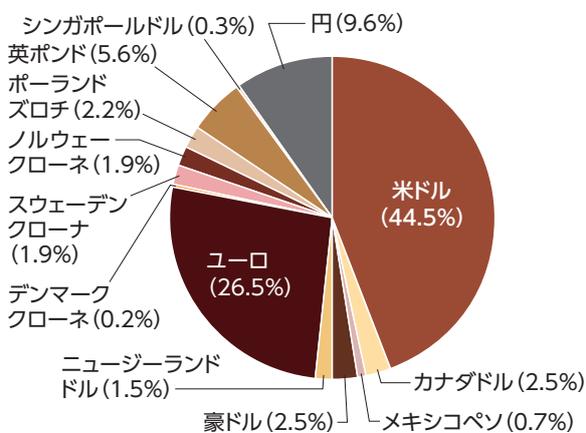


■ 課税前分配金の推移(1万口当たり)

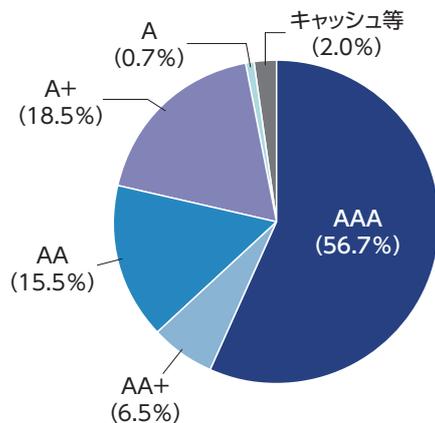
'14/11-'16/11	設定来累計
0円	0円

ポートフォリオの状況

■ 通貨別構成比



■ 格付け別構成比



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

●基準価額(1万口当たり)は、信託報酬控除後のものです。●ベンチマークは、当ファンド設定日('13/11/15)を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化し計算したものです。ベンチマークは基準価額との関連を考慮して、期日の前営業日の値を用いています。また、当ファンドとは為替評価時点に差がありますので、ご注意ください。●ベンチマークの情報はあくまで参考情報として記載しており、当ファンドの運用実績ではありません。●収益分配金は一定の分配金額をお約束するものではなく、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。●上記は、いずれもマザーファンドの組入比率に基づき算出した実質ベースの数値で表記しています。●通貨別構成比は、ヘッジ考慮前の比率です。また、当該通貨建の国債および政府機関債等を含みます。●格付け別構成比は、Moody'sとS&Pの自国通貨建長期債務格付けのうち、上位の格付けを用いて算出し、S&Pの表示方法で表記しています。●四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

為替変動リスク

当ファンドは、主にユーロ建や米ドル建等の外貨建の有価証券に投資しています(ただし、これらに限定されるものではありません。)。投資している有価証券の発行通貨が円に対して強く(円安に)なれば当ファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く(円高に)なれば当ファンドの基準価額の下落要因となります。

金利変動リスク

投資している債券の発行通貨の金利水準が上昇(低下)した場合には、一般的に債券価格は下落(上昇)し、当ファンドの基準価額の変動要因となります。また、組入債券の残存期間や利率等も価格変動に影響を与えます。例えば、金利水準の低下を見込んで残存期間が長い債券の組入比率を大きくしている場合等には、金利変動に対する債券価格の感応度が高くなり、当ファンドの基準価額の変動は大きくなります。

信用リスク

原則として格付けがA格以上のソブリン債券に投資しますが、投資している国の経済情勢の変化や各投資対象の格付けの変更により、債券価格が変動し、当ファンドの基準価額も変動します。

上記のリスクは主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

■ その他の留意点

- 投資信託(ファンド)の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間における当ファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本によっては、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり量が小さかった場合も同様です。
- 当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。

【本資料で使用している指数について】

- 先進国債：シティ世界国債インデックス シティ世界国債インデックスとは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
- 先進国債(除く日本)：シティ世界国債インデックス(除く日本) シティ世界国債インデックス(除く日本)とは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。
- 先進国株式(除く日本)：MSCI コクサイ インデックス MSCI コクサイ インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。
- 新興国株式：MSCI エマージング・マーケット インデックス MSCI エマージング・マーケット インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。
各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- 新興国債：JPモルガンEMBIGローバル・ダイバーシファイド JPモルガンEMBIGローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している米ドル建ての新興国債および国債に準じる債券のパフォーマンスを表す指数で、指数構成国の債券発行残高に応じて構成比率を調整した指数です。
- 日本国債：シティ日本国債インデックス シティ日本国債インデックスとは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。
- 日本株式：東証株価指数(TOPIX) 東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。同指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。
- 先進国リート：S&P先進国REIT指数 S&P先進国REIT指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、先進国の不動産投資信託(REIT)および同様の制度に基づく銘柄を対象に浮動株修正時価総額に基づいて算出されています。同指数はS&Pダウ・ジョーンズ・インデックス(S&P DJI)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S&P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーの指数、「信用格付会社等の提供する格付け等の情報」に関する免責事項等については、委託会社のホームページ(<http://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html>)でご確認ください。

お申込みメモ

購入時	購入単位 分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位 購入単位には購入時手数料(税込)が含まれます。 再投資される分配金については、1口単位とします。 投資信託口座を通じたお申込みの場合は上記以外の購入単位でのお取り扱いもご紹介します。くわしくは、三菱東京UFJ銀行のホームページをご覧ください。
	購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。

換金時	換金単位 投資信託口座:1円以上1円単位、または1口以上1口単位、または全部。 金融商品仲介口座:1口以上1口単位、または全部。
	換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額
	換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。

申込について	申込締切時間 原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込分とします。
	換金制限 当ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
	購入・換金申込受付の中止および取消し 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。

その他	信託期間 無期限(2013年11月15日設定)
	繰上償還 当ファンドの受益権の総口数が、当初設定時の10分の1または30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
	決算日 毎年11月17日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年1回の決算時に分配を行います。 ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少および基準価額の下落要因となります。 収益分配金は税金を差引いた後、原則として再投資されます。 ※分配金を再投資せず、お客様の指定口座にご入金するお取扱いを希望される場合は、分配金出金(定期引出契約)をお申込みください。
	課税関係 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入金額(購入価額×購入口数)× 1.62%(税抜 1.50%) で得た額 ※インターネット取引でご購入の場合は、上記手数料率から10%優遇。
	換金時	信託財産留保額

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 年率1.350%(税抜 年率1.250%) をかけた額
	その他の費用・手数料	以下の費用・手数料についても当ファンドが負担します。 ・監査法人に支払われる当ファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時に当ファンドから支払われます。
※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ金額等を記載することはできません。なお、当ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社**お客様専用フリーダイヤル****0120-151034**

(受付時間/営業日の9:00~17:00)

●ホームページアドレス <http://www.am.mufj.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

株式会社りそな銀行

販売会社(購入・換金の取扱い等)

[投資信託口座を通じたお取扱いの場合]

株式会社三菱東京UFJ銀行

[金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合]

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

(金融商品仲介業務を行う登録金融機関:株式会社三菱東京UFJ銀行)

他の販売会社は、上記の委託会社の照会先でご確認いただけます。

本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。 ●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。 ●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。 ●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。 ●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。